

2012年3月5日

地域金融機関との「海外進出支援」に関する提携について（その2）

日本興亜損害保険株式会社（社長 二宮雅也）は、本年2月1日に5つの地域金融機関との「海外進出支援」に関する提携契約の締結について公表していますが、本日までにさらに以下の6つの金融機関との提携契約を締結しましたので、お知らせします。

■提携契約を締結した金融機関（五十音順）

足利銀行、茨城県信用組合[※]、京葉銀行、第四銀行、百十四銀行、福井銀行

※茨城県信用組合は、弊社初の信用組合との提携契約締結となります。

（ご参考）本年2月1日公表 提携契約締結済金融機関（五十音順）

滋賀銀行、十六銀行、常陽銀行、千葉銀行、百五銀行

なお、上記11の金融機関のほか、さらに複数の金融機関との提携を予定しています。

弊社ではお客様の海外進出を「①海外進出検討段階」「②海外進出決定・準備段階」「③海外進出後」という3つのステージに分け、各ステージに応じたリスク管理に関するメニューを提供しています。このたびの提携により、各地域金融機関を通じて弊社メニューをご活用いただくことで、地域の皆様の海外進出に際しても、さらなる安全・安心をご提供できるものと考えています。

《ご提供するメニュー例》

① 海外進出検討段階	<ul style="list-style-type: none"> ・世界のリスク情報のメール配信 ・海外危機管理等に関するセミナーの開催
② 海外進出決定・準備段階	<ul style="list-style-type: none"> ・海外駐在員への赴任前研修 ・海外危機管理マニュアルの作成支援
③ 海外進出後	<ul style="list-style-type: none"> ・海外駐在員サポート ・工場、オフィス等のセキュリティ診断

弊社では、引き続き地域金融機関との提携を進め、地域に根差したさまざまなサービスを提供していきます。

